

# 市民ネットワーク 議会報告

市民ネットワーク北海道は、「生活者の視点で政治を変えよう」と1991年以来、市民の声の代弁者として、24人の女性議員を議会へ送り出しています。2023年4月の選挙で初の道議が誕生し、地域の課題解決に向け、みなさんの声を市政、道政に反映するため全力で活動しています。

## 北海道

### 困難を抱える女性への支援の拡充を



女性が抱えている課題は複雑化、多様化しており、さらにコロナ禍で人と会えない、会わない状況の中で女性が孤立し、周りから見えづらくなったことで潜在化していると言われています。このような中、DVや貧困などの困難を抱える女性を支援するための新たな法律「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」いわゆる女性支援法が2024年4月より施行されます。

### 北海道議会議員 石川 さわ子 (札幌市北区)

- ・環境生活委員
- ・産炭地域振興・エネルギー調査特別委員
- ・石狩湾新港管理組合議会議員

北海道においても、女性当事者の意思の尊重、その問題や心身の状況などに応じた「最適な支援」などを包括的に提供できる体制の整備、民間団体との協働などを盛り込んだ基本計画を策定することが義務付けられています。

今後、民間団体等との支援協議会を早急に立ち上げるなど協働をすすめるとともに、これまで相談等の支援を行ってきた女性支援援助センターにおいて中長期的な自立支援を行うためのソフト面、ハード面双方の機能を高めることを求めました。



## 札幌市

### まちづくりは市民とともに



### 札幌市議会議員 米倉 みな子 (札幌市北区)

- ・財政市民委員
- ・冬季オリンピック・パラリンピック調査特別委員

市民ネットワークは札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致の是非については、市民の意見によるべきと住民投票の実施を求めてきました。オリンピックは多額の税金を費やすことから、市民生活に大きな影響を及ぼし、次世代に財政負担を先送りすることになります。札幌市の厳しい財政状況の中で優先すべきは福祉や教育です。秋元市長は2030年大会の招致断念について「理解が広がらなかった」としていますが、招致ありきの説明に終始し市民の思いを受け止めなかったことこそが問題です。

市政に関する重要事項については、住民投票を実施することができるという札幌市自治基本条例に則り、市民が決めるべきです。常設の住民投票条例の制定をはじめ、市民参加を保障するための様々な仕組みづくりが急務です。

札幌の魅力や価値を再認識し大切に守り、オリンピックなどのビッグイベントに頼らない持続可能なまちづくりを市民とともにすすめることを求めています。



## 北広島市

### JR新駅整備 市民が判断するための情報を



### 北広島市議会議員 鶴谷 さとみ

- ・民生常任委員副委員長
- ・議会運営委員



新型コロナウイルスは感染症法上 5類に移行しましたが、約3年間のマスク着用や自粛生活により、子どもの発達や学び、高齢世代の体力低下等、コロナ禍から今も続く市民生活への影響を懸念し、議会で発言してきました。

コロナワクチン接種は、全国でおよそ8,600万人、国民の68%が3回以上接種しており（2023年5月8日時点）、コロナワクチンの副反応報告数は3万6,317件、重篤症状は8,528件です（4月28日時点）。そのうち重症化や長引く副反応症状の救済申請受理は7,966件、救済の認定を受けた件数は2,881件、うち死亡件数は103件となっています。

ワクチン接種は、副反応リスクよりも重症化の予防効果が上回るとして、予防接種法の下で実施されていますが、接種判断に必要な副反応の詳細情報の公開、及び接種の選択権の保障と差別防止の啓発に取り組むことを求めました。



### 北広島市議会議員 佐々木 ゆりか

- ・総務常任委員
- ・議会広報編集委員



北海道ポールパークFビレッジに隣接するJR新駅は、北広島市が財政負担する「請願駅」です。市は国からの補助や民間からの出資を集めて負担軽減するとしていましたが、市からの情報発信が少ない中、整備費用についての報道が先行。市民ネットワークにも市の財政への不安とともに、駅の整備により利益を得るJRやファクターズに対して負担を求める声が寄せられました。

第2回臨時会（2023年10月）では、JR新駅及び関連施設の調査設計等の経費として約1億5,000万円の補正予算が提案され、たくさんの傍聴者が集まり、審議の動向が注目されました。市民ネットワークは、調査設計で整備内容と整備費などをつきりさせることが必要と判断したことから、今後、JR新駅の整備計画案が策定される際には、市民参加条例に基づき、市民への丁寧な情報提供と広く合意形成を図ることを主張したうえで賛成し、補正予算は可決されました。

## 市民ネットは 市民の声を 政策にします



### 市民ネット3つのルール

- 議員は、交代制（ローテーション）2期8年を基本とし最長3期12年としていきます。議員を職業化、特権化せず、市民の議会参加を促します。
- 議員の報酬は、みんなが管理 議員を議会活動の担当者として位置づけられています。議員の報酬は市民の活動費としていきます。
- カンパビとボランティアによる選挙 お金のかかる選挙は利権を生むものになります。みんなでお金（カンパ）知恵と労力（ボランティア）を出し合って選挙を行い、政治に参加する人を広げます。

### 全国に広がる市民政治ネットワーク



市民ネットワーク北海道（4名） 北海道1名、札幌市1名、北広島市2名  
東京・生活者ネットワーク（41名） 埼玉市民ネットワーク（8名） ぶくお市民政治ネットワーク（5名）  
神奈川ネットワーク運動（7名） 茨城ネットワーク運動連絡会（6名） \*全国計（78名）  
市民ネットワーク千葉県（6名） 徳州・生活者ネットワーク（1名） （ ）内は議員数2023年9月現在

### 地域に広がるネットワーク

**札幌** 中央ネット・コヌエス、市民ネット北、市民ネットひがし、市民ネット白石、市民ネットあつへつ、市民ネット豊平、市民ネット清田、市民ネットみなみ、札幌市西区みんなの政策ネット、市民ネットワーク手稲 **北広島** 市民ネットワークきたひるしま **石狩** 市民ネットいしかり **江別** 市民ネット江別

◆みなさまからのカンパをお願いします。郵便振替 口座番号02790-2-13215

口座名称 市民ネットワーク北海道

この新聞は通常戸別配布しています／発行部数100,000部